

## リニア活用・企画振興課



三県域所長情報交換会



南信州民俗芸能パートナー企業  
ボランティア活動



元気づくり支援金優良事例表彰式



南信州ライフミーティング

## 地域課題の解決に向けた取組状況等

### 1 横断的な課題

南信州地域では、リニア新時代に向けた「高速交通網開通の効果を地域づくりに最大限に活かす基盤整備」や「伝統を守り未来を見据えた持続可能な地域づくり」等を横断的な課題としています。

R8横断的な課題	R8施策の柱(主な事業概要案)
高速交通網開通の効果を地域づくりに最大限に活かす基盤整備	<b>1 人材や企業を呼び込む「つながり」の創出と地域の魅力発信</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に人を呼び込む「キーパーソン」の活動に力点をのいた情報発信、キーパーソンと都市部若者との交流イベントの開催</li> <li>・首都圏の居住者をターゲットとした移住相談会の開催、移住者向け「地域の教科書」の作成支援</li> <li>・三遠南信自動車道青崩峠トンネル開通を見据えた三圏域(南信州・東三河・遠州)の交流創出</li> <li>〔東海・中京圏でのプロモーション(観光・物販等)、JR飯田線「秘境駅号」の活用、地域情報の三圏域相互発信、三圏域における産業交流に関する企業等の意向調査(三河港の利活用ほか)、道路等整備〕</li> </ul>
	<b>2 高速交通網を活かす道路交通基盤整備</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リニア長野県駅(仮称)へのアクセス道路の整備</li> <li>〔(国)153号飯田北改良、座光寺上郷道路、(都)東新町座光寺線〕</li> <li>・三遠南信自動車道の関連道路及びアクセス道路の整備</li> <li>〔(国)152号小嵐バイパス、(国)256号下久堅バイパス、(主)下条米川飯田線富田バイパス〕</li> </ul>
	<b>3 リニアバレー構想を実現するための取組の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リニア長野県駅(仮称)を起点とした広域二次交通の検討、リニア駅アクセス検討会議の開催</li> <li>・宿泊税の活用を視野に入れた広域観光バス路線の運行検討</li> <li>・上伊那・木曾地域と連携した広域周遊観光ルートづくり</li> <li>・若者の地域内就職・定着の促進〔職場体験等の情報発信・受入、人材確保・生産性向上連携会議地域会議の開催等〕</li> </ul>
伝統を守り未来を見据えた持続可能な地域づくり	<b>1 伝統文化の保存・継承の促進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・移住相談会や民俗芸能フェスティバル等での展示・上演による南信州民俗芸能の魅力発信</li> <li>・民俗芸能保存継承活動への支援〔民俗芸能パートナー企業制度による支援、クラウドファンディングによる財源確保支援〕</li> <li>・外国人観光客をターゲットとした伝統的工芸品(水引、阿鳥傘)の広報宣伝〔主要観光地での展示・製作体験の実施〕</li> </ul>
	<b>2 ゼロカーボン社会に向けた取組の促進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゼロカーボンにウッドチェンジを組み入れた「南信州環境メッセ」の開催</li> <li>・小水力発電の事業化可能性調査による再生可能エネルギーの地産促進</li> <li>・地域で新たに設立される産学官コンソーシアムへの参画による水素利活用の研究</li> <li>・主伐・再造林によるゼロカーボン戦略(森林吸収量の確保)の推進</li> </ul>
	<b>3 小規模町村等との連携</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブロック単位(南部地域5町村・西部地域3村)での連携・共同化の検討支援(小規模町村における行政体制の最適化)</li> <li>・担い手確保のための特定地域づくり事業協同組合の設立支援</li> <li>・「燃料供給に関する計画」の策定を視野に町村や商工団体と連携したSS過疎地事業者へのヒアリング実施(動向把握)</li> </ul>
地域資源や特性を活かし地域を支える産業振興	<b>1 地域の強みを活かした観光コンテンツと受入環境の充実</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源を活用した体験型観光コンテンツの開発と旅行商品の造成・広報宣伝</li> <li>・宿泊税の活用を視野に入れた広域観光バス路線の運行検討(再掲)</li> <li>・上伊那・木曾地域と連携した広域周遊観光ルートづくり(再掲)</li> <li>・JR東海等と連携した南信州地域への誘客促進</li> <li>・道路環境の整備と道の駅の活用による観光地域づくり〔南信州ゲートウェイ整備(花桃の里・昼神温泉郷)、道の駅「信州平谷」〕</li> </ul>
	<b>2 地域の特性を活かし、皆があこがれる農業の実践</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本なし産地再生に向けた地域プロジェクト(担い手育成・栽培技術開発・品種育成・販売戦略)の推進</li> <li>・南信州伝統野菜協議会の活動支援や販売イベントの開催による伝統野菜の地産地消の拡大</li> <li>・企業の農業参入に向けた樹園地の整備と安定生産への支援</li> <li>・省力化や生産性向上、担い手確保につながる農地整備に向けた計画(ほ場整備計画)策定への支援</li> </ul>
	<b>3 地域資源のフル活用を目指した林業・林産業への転換</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・架線集材を中心とした省力化モデルの定着による主伐・再造林の推進</li> <li>・「環境メッセ」と連動したウッドチェンジの普及促進〔木製品の体験型ワークショップの開催〕</li> <li>・整備手法や利活用をテーマとする放置竹林に関する情報交換会の開催</li> <li>・講習会開催等による新規狩猟者の育成・技術向上支援</li> </ul>
安全・安心に暮らすことができる住みやすい地域づくり	<b>1 健康で暮らせる地域づくりと地域医療等の充実</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ACEプロジェクトの展開による住民や企業等の健康意識の醸成・向上、地元農産物を活用した食育活動の推進</li> <li>・関係機関と連携した移住相談会へのブース出展による医療職人材の確保</li> </ul>
	<b>2 災害に強い基盤整備の推進・地域防災体制の強化</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・砂防・治山・地すべり防止事業による土砂災害対策の推進</li> <li>・インフラ(道路・橋梁・農業用水利施設)の長寿命化の推進</li> <li>・南海トラフ地震など大規模災害に備えたハード・ソフト両面の防災対策の推進</li> <li>〔緊急輸送道路等の防災対策、農業用ため池の耐震化、住宅の耐震診断・耐震改修の推進〕</li> <li>市町村と連携した防災訓練の実施、災害対応事例等に関する研修会の開催、防災教育の推進</li> </ul>
	<b>3 交通弱者に配慮した交通体系の整備</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域公共交通(フィーダー路線)の見直し及び町村事務の共同化に向けた支援</li> <li>・広域圏間を結ぶ「みずすずハイウェイバス」の利用促進</li> </ul>
	<b>4 総合的なツキノワグマ対策の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゾーニング管理導入に向けた市町村支援、緩衝帯の整備、誘引物の適正管理に関する周知</li> <li>・市街地へのクマ出没を想定した対応訓練の実施や資機材の貸与等による緊急対応体制の整備</li> <li>・ターゲット(住民・事業者・観光客等)を明確にした情報発信・注意喚起</li> </ul>

2 地域振興推進費

南信州地域の「横断的な課題」の解決等に向けて、他の現地機関と連携調整を図りながら、地域振興推進費を活用して事業を実施しています。

○令和7年度 地域振興推進費活用事業実績

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費
南海トラフ地震など大規模災害に備えた地域防災力向上事業	市町村と連携した訓練・研修を通じて地域防災力の向上を図る。	99
若者から選ばれるための職場・地域づくり研修会	女性・若者の視点から地域課題を考え、南信州が選ばれる地域となるための機運を醸成する。	93
南信州とのつながり創出事業	南信州の魅力や人を発信し、交流の創出・移住者増加等を図る。	341
南信州民俗芸能継承推進事業	南信州の民俗芸能の魅力等を発信し、担い手確保につなげる。	499
三遠南信地域マラソン大会スタンプラリー事業	愛知・静岡三県にまたがるマラソン大会と連動したスタンプラリーを実施する。	347
環境産業見本市事業	環境配慮型製品や技術を紹介する見本市を開催する。	1,414
狩猟者の確保・育成に係る普及事業	出前講座や研修を通じて狩猟者の確保と技術向上を図る。	112
竹取再生促進事業	放置竹林の整備手法を動画で発信し、竹資源の利活用と地域主体の環境整備を促進する。	97
ウッドチェンジの普及推進	木製品の展示や体験イベントにより木材利用への理解を深める。	1,099
東海・中京圏における「南信州」観光プロモーションの実施	東海・中京圏を対象に、イベント等を通じて南信州の観光資源を発信する。	314
インバウンド向け伝統的工芸品PR事業	南信州の伝統的工芸品を、宿泊施設等で展示・PRし、インバウンド観光客への認知向上を図る。	680
オールインクルーシブ型の里山観光旅行の商品化に向けた検討	里山資源を活用した体験型観光をオールインクルーシブ旅行として商品化するため、DMO等と検討を行う。	415
JR東海等と連携した南信州地域への誘客促進	JR東海等と連携し、イベント列車や駅構内での情報発信を通じて、南信州地域の認知度向上と観光誘客を促進する。	419
南信州の特性を活かしたウェルビーイングに関する情報発信事業	南信州の地域資源を活かしたウェルビーイングの取組を発信し、認知度向上や観光誘客につなげる。	452
南信州シードル振興事業	南信州産りんごを用いたシードルを首都圏でPRする。	89
「日本なしを使用した菓子等商品化プロジェクト」の取組	日本なしを活用した商品化とキャンペーンを通じ、産地の魅力発信と再生を推進する。	189
地域保健と職域保健の連携による企業等における健康意識の向上と信州ACEプロジェクトの推進	地域保健と職域保健が連携し、企業等を対象に健康づくりの取組を推進するとともに、信州ACEプロジェクトの普及啓発を図る。	100
日本一コンテンツの普及・発信	南信州地域の日本一コンテンツを発信する。	230
南海トラフ地震など大規模災害備えた地域防災力の向上南信州防災実践セミナー	南海トラフ地震等の大規模災害に備え、実践的な研修を通じて関係機関の連携を強化し、地域防災力の向上を図る。	50
南信州ユニバーサルツーリズム推進事業	ユニバーサルツーリズムの理解促進と体験機会の提供を通じ、南信州地域全体での受入環境整備と観光振興を図る。	47
若手職員広報チームによる広報活動先進事例調査	若手職員による広報体制構築に向け、先進自治体の取組を調査し、効果的で継続可能な広報手法を検討する。	166
合計	21件	7,252

## ○令和8年度 地域振興推進費活用事業計画

(単位:千円)

事業名	事業概要	事業費
南海トラフ地震など大規模災害に備えた地域防災力強化事業	市町村と連携して防災研修会や図上訓練、外国人向け防災研修を実施し、災害対応力を高める。	200
南信州とのつながり創出事業	地域で活躍する人の取組紹介や交流イベント、移住相談会を実施する。	853
三遠南信地域マラソン大会スタンプラリー	三県連携でマラソン大会を巡るスタンプラリーを実施し交流を促進する。	390
行政サービス提供体制に関する検討	教育行政の共同化に向け、関係機関と連携し運営手法や体制の検討を行う。	95
リニア駅を起点とした二次交通の検討事業	関係事業者へのヒアリングを行い、リニア駅起点の二次交通を検討する。	262
南信州民俗芸能継承推進事業	南信州の民俗芸能の情報発信を通じて、地域の魅力発信と支援の促進を図る。	180
ウッドチェンジ普及促進事業	木工作体験や展示を通じ、地域森林資源の循環利用を促進する。	800
クマによる人身被害ゼロを目指した総合対策の推進	クマ人身被害防止に向け、点検・啓発・担い手育成を一体的に進め地域の安全を確保する。	1,119
JR東海と連携した南信州地域への誘客促進事業	JR東海等と連携し観光プロモーションを行い、南信州への誘客と周遊・滞在促進を図る。	1,490
人財確保・生産性向上連携会議地域会議(仮称)における議論、取組の推進	企業等が参加する地域会議を通じ、人材確保や生産性向上に向けた取組を推進する。	320
上伊那・木曾地域と連携した広域観光の検討・支援事業	近隣地域と連携した企画の検討や情報発信を実施し、周遊促進による滞在時間延長を図る。	294
南信州TRIP JAM会議の開催、旅行商品造成及びPR	観光関係者会議を通じ、ユニバーサルツーリズムを軸とした旅行商品造成とPRを行う。	660
三遠南信自動車道開通を見据えた三河港の利活用について	三遠南信道開通を見据え、企業調査等により三河港活用の可能性と課題を整理する。	311
主要観光地での伝統的工芸品の情報発信	主要観光地で工芸品の展示や体験を行い、来訪者への情報発信と販路拡大を図る。	1,318
日本なし産地再生プロジェクト活動	日本なしを活用した商品開発や販促を通じ、消費拡大と産地再生への機運を高める。	189
地域保健と職域保健の連携による企業等の健康意識の向上推進及び地域の食育の推進	地域・職域保健が連携し、健康づくりや食育を推進し企業と地域の健康意識を高める。	256
合計	16件	8,737

予算額 8,793千円 残額 56千円

### 3 地域発元気づくり支援金

市町村や公共的団体が住民とともに、自らの知恵と工夫により自主的、主体的に取り組む地域の元気を生み出すモデル的で発展性のある事業に対して「地域発 元気づくり支援金」を交付しています。

○令和7年度採択状況

#### 1 事業区分別

(単位：千円)

事業区分	申 請			採 択	
	件数	事業費	要望額	件数	採択額
1 地域協働の推進	5	15,080	11,945	3	7,376
2 保健・医療・福祉の充実	3	3,925	2,841	3	2,841
3 教育、文化の振興	8	22,837	16,092	4	6,515
4 安全、安心な地域づくり	2	1,941	1,455	2	1,455
5 環境保全、景観形成	5	19,317	13,290	5	13,290
6 産業振興・雇用拡大(小計)	20	71,230	48,010	19	44,260
(1) 観光	10	38,088	26,986	10	26,986
(2) 農業	4	12,729	7,318	3	3,568
(3) 林業	1	1,938	1,469	1	1,469
(4) 商業	2	8,375	6,061	2	6,061
(5) その他	3	10,100	6,176	3	6,176
7 市町村合併に伴う地域の連携	0	0	0	0	0
8 その他地域の元気	7	10,297	8,065	5	6,304
合 計	50	144,627	101,698	41	82,041

#### 2 市町村別

(単位：千円)

市町村等 区分	申 請						採 択			
	件数		事業費		要望額		件数		採択額	
		うち 市町村 事業		うち 市町村 事業		うち 市町村 事業		うち 市町村 事業		うち 市町村 事業
飯田市	23	3	67,978	5,590	48,339	4,261	21	3	41,916	4,261
松川町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高森町	4	3	7,044	5,933	5,513	4,658	4	3	5,344	4,568
阿南町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
阿智村	9	1	36,554	1,938	25,356	1,469	6	1	18,880	1,469
平谷村	1	0	704	0	528	0	1	0	528	0
根羽村	2	0	7,561	0	3,429	0	2	0	3,429	0
下條村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
売木村	5	4	13,570	10,039	10,241	7,416	4	3	9,163	6,338
天龍村	2	0	1,616	0	1,211	0	2	0	1,211	0
泰阜村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
喬木村	2	0	5,967	0	4,491	0	0	0	0	0
豊丘村	1	1	2,356	2,356	1,570	1,570	1	1	1,570	1,570
大鹿村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南信州広域連合	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一部事務組合	1	1	1,276	1,276	1,020	1,020	0	0	0	0
合 計	50	13	144,626	27,132	101,698	20,394	41	11	82,041	18,206

※1次募集のみ

○令和8年度採択状況

1 事業区分別

(単位：千円)

事業区分	申 請			採 択	
	件数	事業費	要望額	件数	採択額
1 地域協働の推進	6	25,309	19,636	3	8,457
2 保健・医療・福祉の充実	2	4,471	3,406	2	3,406
3 教育、文化の振興	10	27,607	18,371	9	17,918
4 安全、安心な地域づくり	1	4,980	3,984	1	3,984
5 環境保全、景観形成	4	15,460	11,863	2	6,232
6 産業振興・雇用拡大(小計)	17	60,522	43,575	15	33,334
(1) 観光	8	32,251	24,801	7	16,155
(2) 農業	4	9,209	6,993	3	5,418
(3) 林業	1	1,998	1,173	1	1,173
(4) 商業	1	6,906	5,020	1	5,000
(5) その他	3	10,158	5,588	3	5,588
7 市町村合併に伴う地域の連携	0	0	0	0	0
8 その他地域の元気	3	8,125	6,210	3	6,210
合 計	43	146,474	107,045	35	79,541

2 市町村別

(単位：千円)

市町村等 区分	申 請						採 択			
	件数		事業費		要望額		件数		採択額	
		うち 市町村 事業		うち 市町村 事業		うち 市町村 事業		うち 市町村 事業		うち 市町村 事業
飯田市	21	2	62,392	12,463	44,479	8,836	18	1	38,384	5,000
松川町	3	1	10,553	3,939	6,320	1,288	3	1	6,320	1,288
高森町	1	1	1,121	1,121	836	836	1	1	836	836
阿南町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
阿智村	9	1	36,925	7,075	28,596	5,306	5	0	15,072	0
平谷村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
根羽村	1	1	3,366	3,366	2,567	2,567	1	1	2,567	2,567
下條村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
売木村	3	2	12,126	8,260	9,564	6,472	3	2	7,538	4,446
天龍村	2	1	5,871	4,980	4,696	3,984	2	1	4,696	3,984
泰阜村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
喬木村	2	0	12,360	0	8,888	0	1	0	2,948	0
豊丘村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大鹿村	1	1	1,771	1,771	1,180	1,180	1	1	1,180	1,180
南信州広域連合	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一部事務組合	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	43	10	146,485	42,975	107,126	30,469	35	8	79,541	19,301

※1次募集のみ(5/7現在)

予算配分額	82,690千円
予算残額	3,149千円

#### 4 リニア中央新幹線の開業に向けた地域振興

リニア中央新幹線の整備効果を最大限に活用し、地域発展の原動力とすることで、身近になる大都市や世界の活力を引き寄せ、豊かな自然環境の中で地域も人々も輝く「リニアバレー」を実現するため、「リニアバレー構想」及び「リニアバレー構想実現プラン基本方針」に基づき、様々な主体（市町村、広域連合、民間等）と連携して取組を進めています。

##### (1) リニアバレー構想実現プラン基本方針に基づく取組の推進

###### ア 景観形成、共通サイン整備

- ◆ 調和のとれたサインの整備等、伊那谷の景観形成に向けた取組
- ◆ 「南アルプスユネスコエコパークにおける登山道誘導標識のガイドライン」による取組推進
- ◆ 中央アルプスのサイン統一に向けた関係市町村との調整等
- ◆ 伊那谷ビュースポットの発掘

###### イ 広域二次交通の整備

- ◆ 広域二次交通のルート及びスケジュールを検討
- ◆ MaaS研修会等の開催
- ◆ 3圏域（上伊那・南信州・木曾）の広域的な公共交通路線をまとめたマップの作成

###### ウ 将来を担う世代が地域企業を知り、郷就につながるキャリア教育の拡充

- ◆ 「南信州まちづくりフォーラム」への参画  
令和7年度  
テーマ：「愛される南信州。選ばれる未来。」  
女性・若者と考えるリニア時代のウェルビーイング  
（令和8年3月8日イベント共催、約60名参加）  
令和8年度  
イベント開催予定（3回予定）、  
ウェルビーイング・ジュニアサミットの開催（2回予定）  
南信州ウェルビーイング・サミットの開催（11月予定）

###### エ 周遊滞在型観光コンテンツづくり・受入環境整備

- ◆ 3地域（上伊那・南信州・木曾）周遊コンテンツ・コースの検討

###### オ グローバル経済圏で活動する企業のサテライトオフィス誘致やフルリモートで勤務する社員の誘致、大都市圏の研究機関や企業の本社機能などの移転促進

- ◆ サテライトオフィス・ワーケーション施設の情報発信
- ◆ 「おためし立地 チャレンジナガノ」による地域と企業とのマッチング

(2) 「リニア中央新幹線整備を地域振興に活かす伊那谷自治体会議※」の直近開催状況

開催日	内容
令和7年9月17日 (第19回)	<p><b>【議題】</b> これまでの経過とリニアバレー構想推進に向けた今後の取組について</p> <p><b>【報告事項】</b> 県、伊那市、駒ヶ根市、飯田市の取組の報告</p>
令和6年3月27日 (第18回)	<p><b>【議題】</b> リニア開業に伴う新たな圏域形成に関する関係府省等会議への長野県の提案について</p> <p><b>【報告事項】</b> 広域的なアクセス・広場活用検討会議の開催状況について</p>
令和5年2月10日 (第17回)	<p><b>【議題】</b> (1) 伊那谷の強みを活かした重点的な取組について (2) 企業誘致の今後の進め方について</p> <p><b>【報告事項】</b> (1) リニア長野県駅（仮称）の駅前空間の検討状況について (2) リニア長野県駅の広域的な利活用検討の進め方について (3) 戦略的チャレンジの成果・課題・今後の方向性について</p>
令和4年2月18日 (第16回)	<p><b>【議題】</b> (1) 社会変化を踏まえた新たな視点（素案）について (2) リニアバレー構想実現プラン基本方針に基づく戦略的チャレンジの方向性と課題について</p> <p><b>【報告事項】</b> (1) リニア駅周辺整備の検討状況について (2) リニア開通効果を地域振興に活かすビジョンについて (3) 経済界との連携について</p>

※リニア中央新幹線の整備を上伊那地域及び飯伊地域の広域的な地域振興につなげ、伊那谷全体の発展に資することを目的とした会議

(会議の構成員)

知事	上伊那地域振興局長
飯田市長	南信州地域振興局長
伊那市長	伊那建設事務所長
駒ヶ根市長	飯田建設事務所長
南信州広域連合	企画振興部次長
上伊那広域連合	リニア整備推進局長
<オブザーバー>	
木曾広域連合	木曾地域振興局長

(3) 地域再生計画の策定（令和8年3月31日に内閣府より認定）

ア 地域再生計画の名称

リニア中間駅（神奈川県内、山梨県内、長野県内及び岐阜県内）予定地を始めとした「日本中央回廊」の核となる新たな広域圏の形成プロジェクト

イ 計画の作成主体

神奈川県、山梨県、長野県及び岐阜県

ウ 4県連携事業

◆ 新たな圏域の交通ネットワーク形成事業

（取組例）人流データ取得・分析によるリニア駅を核とした二次交通の推計・検討

◆ 圏域を超えた新しい暮らし、魅力の創造事業

（取組例）新たな暮らし・働き方の先導モデル形成

◆ 次世代のビジネスフロンティア形成事業

（取組例）最先端技術の社会実装等に向けた実証実験、航空宇宙産業等に係る広報・普及啓発

エ 事業実施期間

令和8年3月31日から令和13年3月31日まで（5年間）

(4) リニア駅舎外観デザインの検討

◆ キーワード・モチーフ案を踏まえ、東海旅客鉄道株式会社（JR東海）から駅舎外観デザイン案が提示予定

◆ 県民意見募集（南信州地域）を経て、県市がJR東海へ外観デザイン推薦案、要望事項を提出

◆ 外観デザイン推薦案、要望事項を考慮の上、JR東海が外観デザインを決定

## 5 移住・定住・つながり人口創出

南信州地域への移住・定住の促進のため、管内市町村や南信州広域連合と連携して取組を進めています。また、必ずしも移住・定住をゴールとしない二地域居住者や地域の人々と多様に関わる人（つながり人口）を増やす取組も併せて推進しています。

### (1) つながり人口創出のための取組

令和7年度は特につながり人口を増やすための取り組みに注力しました。

取り組み	内容	実績
キーパーソン調査・発信事業	地域で活躍するキーパーソンの方にインタビューを行い、局公式インスタグラム及びブログで発信した。	インタビューした キーパーソン 17名
南信州ライフミーティングの実施	移住を検討している方等が南信州での暮らしや地域について知ることができる交流会を開催した。	参加者 第1回 10名 第2回 10名
南信州暮らし移住転職相談会 In 東京	南信州地域の移住を促進するために、当地域の自治体が連携して、移住相談会を実施した。	相談者数 10組（12名）

### (2) 情報発信

キーパーソンのインタビュー内容を局公式のインスタグラムで発信しました。



6 民俗芸能

南信州には、古来より伝承される神楽や盆踊り、人形芝居や農村歌舞伎、獅子舞などの民俗芸能や行事が各地に数多く点在し、「民俗芸能の宝庫」と呼ばれています。

これらの芸能の多くは、置かれている自然環境・風土・生活に根ざしながら人々の生活や信仰の中で固有の文化として生まれ、古より地域や人々の誇りとして脈々と受け継がれてきたものですが、近年では社会意識や生活環境の変化、少子高齢・人口減少社会の到来により、後継者の減少や不在が課題となっています。

(1) 南信州の主な民俗芸能

地域	民俗芸能	実施時期	国指定 重要無形 民俗文化財	国選択 無形民俗 文化財	県指定 無形民俗 文化財	県選択 無形民俗 文化財
飯田市	黒田人形・今田人形	4、10月 ほか		○		○
	遠山の霜月祭 (上村・南信濃)	12月	○	○		
高森町	大島山獅子舞	4月			○	○
阿南町	新野の雪祭り	1月	○	○		
	日吉の御鞆祭り	4月			○	
	深見の祇園祭り	7月			○	
	新野の盆踊り	8月	○	○		
	和合の念仏踊り	8月	○	○		
	早稲田人形	8月		○		○
阿智村	清内路の手作り花火	10月			○	
天龍村	天龍村の霜月神楽 (坂部・向方・大河内)	1月	○	○ (坂部 向方)		
	大河内の鹿追い行事	4月		○		
泰阜村	南山の樽木踊り	8月		○	○	
大鹿村	大鹿歌舞伎	5、10月	○	○		
各地	伊那谷のコト八日行事	2月		○		
	下伊那のかけ踊り	8月		○		

【資料：長野県文化財情報（国・県指定等文化財）】

(2) 民俗芸能の継承支援

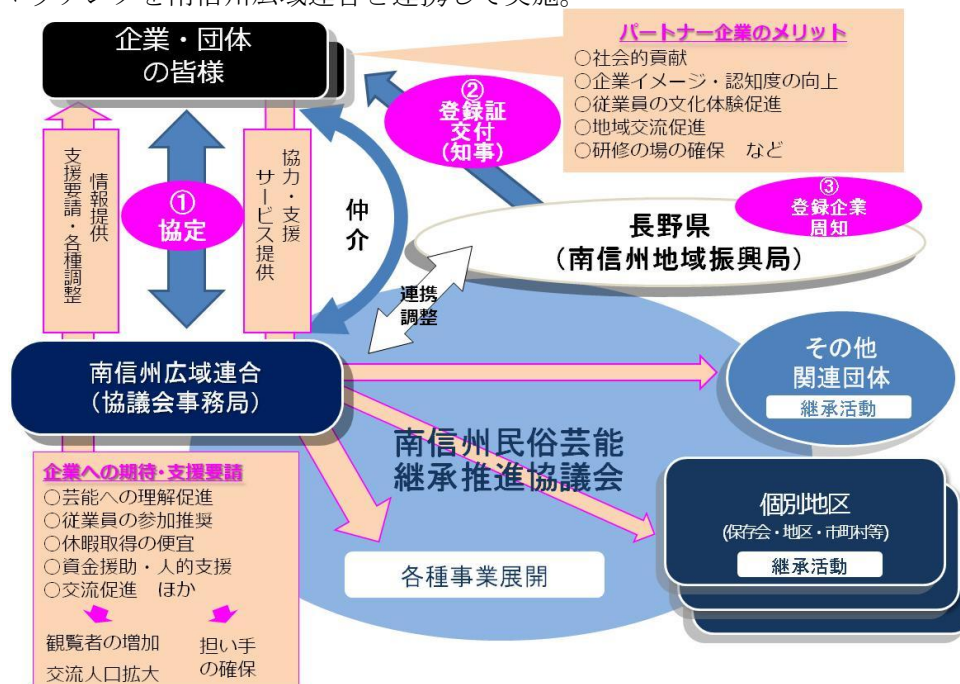
南信州地域の貴重な資産である伝統行事（芸能）を未来に継承するため、民俗芸能団体・行政・企業等のパートナーシップにより、地域が一丸となって取組を進めています。

ア 南信州民俗芸能パートナー企業制度の運用（登録団体数：108社（令和8年3月31日現在））

民俗芸能保存・継承団体の取組に協力し、支援いただける企業・団体を、県が「南信州民俗芸能パートナー企業」として登録。勉強会や意見交換会を実施。

イ 民俗芸能団体等とパートナー企業の支援マッチング

民俗芸能保存・継承団体が抱える課題や必要としている支援と各パートナー企業が可能な支援のマッチングを南信州広域連合と連携して実施。



ウ 南信州民俗芸能継承推進協議会の取組内容（令和7年度）

- 啓発・繋がり創出イベント
  - 南信州民俗芸能フェスティバル in 大阪・関西万博、未来の担い手づくりイベント、研究集会
- 広報活動
  - HP（民俗芸能ナビ）や各種SNS（Facebook、Instagram、X）の更新、ファンクラブ通信の発行、民俗芸能カレンダーの発行、啓発グッズの制作・配布 等
- 南信州民俗芸能パートナー企業制度の運用
  - 協定締結式、表彰制度の導入、パートナー企業勉強会、民俗芸能行事に関する情報発信 等
- 民俗芸能資産化事業 等



「南信州民俗芸能パートナー企業制度」協定締結・登録証交付式



南信州民俗芸能フェスティバル in 大阪・関西万博



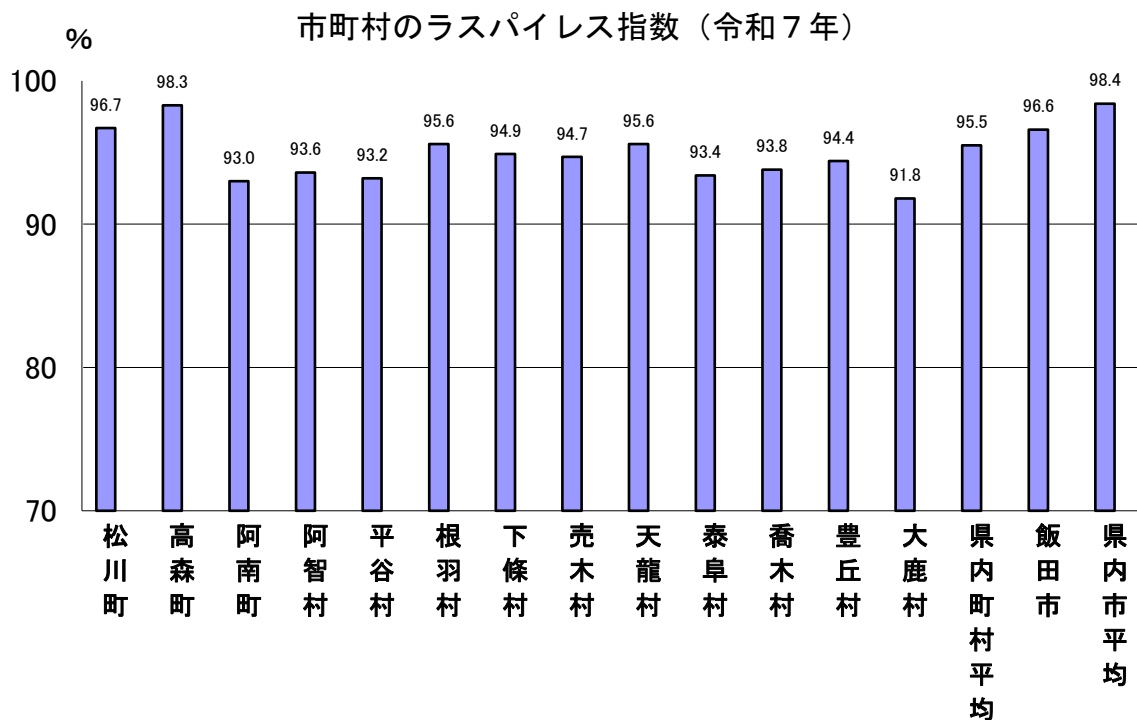
パートナー企業によるボランティア活動

## 市町村の行財政等

### 1 行政

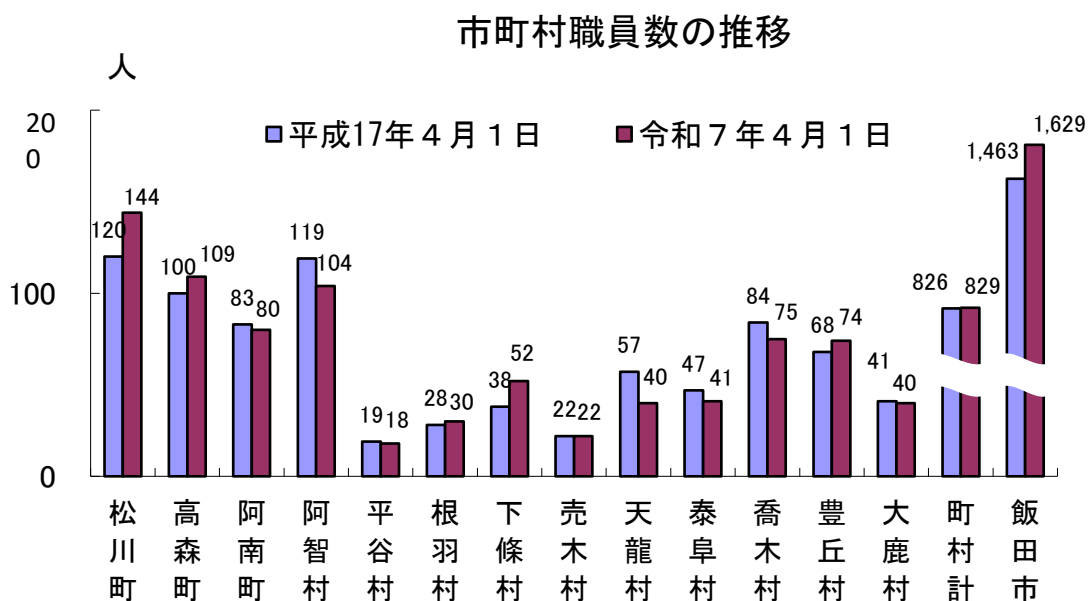
#### (1) ラスパイレス指数

令和7年の管内市町村の給料水準を示すラスパイレス指数\*は、管内全市町村で100を下回っています。



※ラスパイレス指数：地方公共団体と国家公務員の職員の給料額を、学歴別、経験年数別に対比させて比較し算出したもので、国を100としたときの給料水準を数値化したもの。

#### (2) 職員数



## 2 財政

令和6年度決算において、管内市町村の財政力指数は平均で0.24と県平均0.38を下回っているものの、経常収支比率は平均79.4%と県平均88.7%に比べて低い水準となっています。

また、実質公債費比率は8市町村において県平均の6.7%を上回っています。

### 市町村の財政状況（令和6年度普通会計）

（単位：千円、%）

市町村名	財政状況				財政指数			
	歳入総額	歳出総額	形式収支	実質収支	財政力指数	実質収支比率	実質公債費比率	経常収支比率
飯田市	55,954,449	55,069,445	885,004	736,018	0.54	2.6	8.6	90.4
松川町	8,530,527	8,246,671	283,856	256,929	0.39	5.6	7.1	80.8
高森町	8,639,733	7,977,973	661,760	616,560	0.42	14.2	8.3	84.2
阿南町	4,929,908	4,728,784	201,124	98,600	0.19	3.5	3.6	78.8
阿智村	6,781,060	6,415,164	365,896	253,229	0.25	6.7	2.2	83.0
平谷村	1,518,024	1,442,876	75,148	53,066	0.14	8.0	8.2	79.1
根羽村	3,062,723	2,880,464	182,259	174,508	0.11	14.7	4.3	77.1
下條村	3,852,483	3,477,695	374,788	316,925	0.22	16.2	△ 4.3	70.7
売木村	1,489,980	1,458,930	31,050	27,887	0.11	3.8	11.6	83.0
天龍村	2,533,944	2,442,960	90,984	65,054	0.15	4.2	3.1	80.1
泰阜村	2,853,979	2,643,048	210,931	185,524	0.15	12.7	8.0	73.4
喬木村	4,976,857	4,380,110	596,747	432,113	0.25	15.9	8.4	81.4
豊丘村	7,165,380	6,280,060	885,320	733,276	0.30	24.0	12.0	76.8
大鹿村	2,471,651	2,361,869	109,782	71,834	0.15	5.0	2.8	73.1
郡 計	58,806,249	54,736,604	4,069,645	3,285,505	0.22	10.3	5.8	78.6
管 内 計	114,760,698	109,806,049	4,954,649	4,021,523	0.24	9.8	6.0	79.4
県市町村計	1,209,606,318	1,165,677,765	43,928,553	34,999,426	0.38	5.4	6.7	88.7

出典：令和6年度 長野県市町村財政概要

（注）財政指数の計は平均値で単純平均

[用語の説明]

#### ○形式収支

歳入決算総額から歳出決算総額を差し引いた歳入歳出差引額。

#### ○実質収支

歳入決算総額から歳出決算総額を差し引いた額（形式収支）から、翌年度に繰り越すべき財源を控除した額。

#### ○財政力指数

地方公共団体の財政力を示す指数で、普通交付税上の基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値。財政力指数が高いほど、普通交付税算定上の留保財源が大きいことになり、財源に余裕があるといえる。

#### ○実質収支比率

実質収支の標準財政規模に対する割合。実質収支比率が正数の場合は実質収支の黒字、負数の場合は赤字を示す。

#### ○実質公債費比率

標準財政規模に対する一般会計等が負担する元利償還金・準元利償還金の割合の3カ年の平均値。借入金（地方債）の返済額及びこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示す指標。

#### ○経常収支比率

経常一般財源総額（市町村税、地方交付税、臨時財政対策債等）に占める経常経費充当一般財源（人件費、公債費等）の割合を示すものであり、財政構造の弾力性を判断する指標。

### 3 合併と過疎地域

- ・管内は、平成11年3月現在18市町村が存在しましたが、平成17年10月1日に上村、南信濃村が飯田市に、平成18年1月1日に浪合村、平成21年3月31日に清内路村が阿智村に編入され、現在は14市町村となっています。
- ・長野県過疎地域持続的発展方針(令和7年12月改定)によると、県内では43市町村が過疎地域等(一部過疎含む)に指定されており、そのうち管内では、阿南町、平谷村、根羽村、売木村、天龍村、泰阜村、大鹿村の7町村が過疎地域に、飯田市、阿智村の2市村が一部過疎(飯田市：旧上村・旧南信濃村、阿智村：旧清内路村・旧浪合村)に指定されています。

#### 4 選挙

直近の参议院議員通常選挙及び衆议院議員総選挙における管内の投票率は、下伊那郡は県平均より高いものの、飯田市は県平均を下回りました。

##### ○投票率の推移

